

事務事業名	42800 社会体育施設管理費	予算科目	会計 一般 10	項目 5	目 2	所管課	体育振興課	担当班	体育施設班
事業種別		根拠法令	旭市社会体育施設の設置及び管理に関する条例						
実施体系	基本施策 6 スポーツの振興 施策の展開 14 スポーツ施設の維持管理	戦略事業	64 社会体育施設管理費						

(1) 事務事業の概要

① 事務事業の期間	② 事務事業の内容 ※何をどのようにする事務事業なのか、市民が理解できるように記述する、行政用語は使わない
<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 <input checked="" type="checkbox"/> 平成 17 年度～ <input type="checkbox"/> 開始年度不詳 <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 平成 年度～ 令和 年度まで	旭市卓球場、旭文化の社公園庭球場、海上野球場、海上コミュニティ運動公園野球場、飯岡体育館・野球場・庭球場、いいおかられあいスポーツ公園サッカー場・ソフトボール場・多目的広場、飯岡児童体育館、干潟さくら野球場・庭球場各社会体育施設（13施設）の維持管理業務 【使用申請受付】①インターネットによる使用申込受付②電話・来館による受付（旭市総合体育館（体育振興課）、飯岡体育館）
③ 事務事業開始の経緯・事務事業の現状	④ 事務事業に関する課題・環境の変化
平成17年7月1日の1市3町の合併から、それぞれの市町で整備された社会体育施設の管理運営事業が始まった。	・平成17年7月1日合併時の社会体育施設は、13施設があったが、平成24年3月に海上体育館及び海上庭球場が廃止され、また、平成24年4月に文化の社公園庭球場が新設され、平成28年度から飯岡児童体育館の管理が移管され現在13施設を管理運営している。 ・全国的に施設の老朽化が進んでおり、類似施設の廃止や統合を進めている自治体が増えている。
⑤ 事務事業に対する住民からの意見等	各種競技を行っている市民から各種競技専用の施設を整備してもらいたい、との声がある。（サッカー専用場(H28)・硬式野球場(H18)に要望があったが、現在は具体的にはない。）

(2) コスト・特定財源の状況

① 事業費の詳細(1年度の決算) 単位:千円	
1. 臨時雇賃金	4,942 臨時職員賃金(飯岡体育館2名・スポーツ公園1名)
2. 需用費	10,575 光熱水費、修繕料等
3. 委託料	9,397 野球場外野芝生維持管理委託、トイレ清掃委託
4. 工事費	21,372 飯岡児童体育館解体撤去工事
5. その他	2,520 労災等保険料、通信運搬費、原材料費等
② 特定財源の内訳(1年度の決算) 単位:千円	
1. 国庫支出金	
2. 都道府県支出金	
3. 地方債	
4. その他	2,751 使用料

事業費	費目内訳	1. 臨時雇賃金	千円	6,099	6,106	4,431	4,942	5,713
		2. 需用費	千円	16,196	11,171	13,310	10,575	10,908
		3. 委託料	千円	7,469	7,945	9,534	9,397	9,562
		4. 工事費	千円				21,372	
		5. その他	千円	3,299	3,162	3,143	2,520	4,169
	事業費計 (A)		千円	33,063	28,384	30,418	48,806	30,352
	財源	1. 国庫支出金	千円					
		2. 都道府県支出金	千円					
		3. 地方債	千円					
		4. その他	千円	3,232	3,457	3,036	2,751	2,778
5. 一般財源		千円	29,831	24,927	27,382	46,055	27,574	

前年度増減理由	飯岡児童体育館を解体撤去したことによる工事費の増加
---------	---------------------------

従事職員数 常時 2人 最大 人 × 日 = 延べ 人

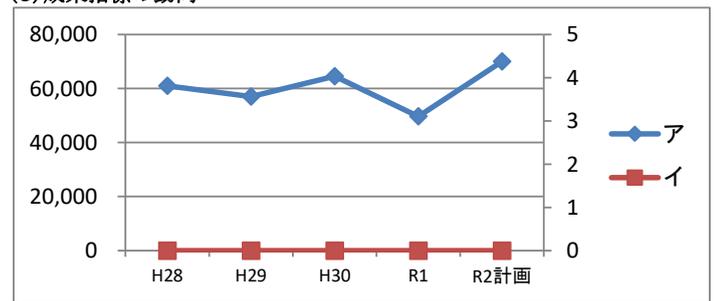
(3) 事務事業の手段・目的と対応する指標

手段	① 主な活動	③ 活動指標名	単位	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	1年度(実績)	2年度(計画)
	1年度実績(1年度に行った主な活動)	ア 施設の修繕料	千円	5,675	2,954	4,348	2,273	2,514
目的	② 対象・意図(対象がどのような状態になるのか)	イ 10万円以上の修繕件数	件	12	7	12	16	7
	対象 ・市民 ・管理している社会体育施設 ・安全かつ快適に施設を利用できる。 ・施設を良好に維持管理し利用者に供する。	④ 成果指標名	単位	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	1年度(実績)	2年度(計画)
対象意図		ア 管理している社会体育施設の延べ利用者数	人	60,966	56,993	64,559	49,672	70,000
対象意図		イ 施設の維持管理に起因した事故件数	件	0	0	0	0	0

(4) 事務事業優先度評価の結果

① 成果優先度評価結果		② コスト削減優先度評価結果						
施策貢献度	成果向上余地	評価結果	コスト比率					
	かなりある		下位 1/3	中位 1/3	上位 1/3			
	ある程度ある		①	②	③	④⑤	⑥	⑦⑧
大きい								
普通								⑦
小さい								(12)

(5) 成果指標の動向



(6) 事務事業に関する評価

① 進捗状況	<input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 順調 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 停滞 <input type="checkbox"/> 実施困難
② 成果の状況	成果指標ア 成果指標のタイプ <input checked="" type="checkbox"/> 数値増=成果向上 <input type="checkbox"/> 向上 <input type="checkbox"/> 横ばい <input checked="" type="checkbox"/> 低下 成果指標イ <input checked="" type="checkbox"/> 数値増=成果向上 <input type="checkbox"/> 向上 <input checked="" type="checkbox"/> 横ばい <input type="checkbox"/> 低下
③ 今年度取組事項	時期 令和2年度 内容 老朽化した施設や設備の更新を行い、適正な維持管理を行う。
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> その他()
評価内容	【コメント】(停滞・未実施・実施困難の場合、その理由) 【コメント】(低下の場合、その理由) 新型コロナウイルス感染症対策により、施設の利用制限及び休館をしたため。
比較	27年度 28年度 29年度 30年度 1年度 28年度 29年度 30年度 1年度 2計画 ア 3,158 △3,973 7,566 △14,887 20,328 イ 0 0 0 0 0
結果	老朽化した施設や設備の更新を行い、適正な維持管理を行う。